

大気汚染の状況

1 環境目標

(1) 二酸化窒素 (NO₂)

沿道において環境基準の下限值 (0.04ppm) を超えないこと。

(2) 浮遊粒子状物質 (SPM)

沿道において環境基準 (0.10mg/m³) を超えないこと。

(ただし、黄砂等の影響を受けた時間帯を除く。)

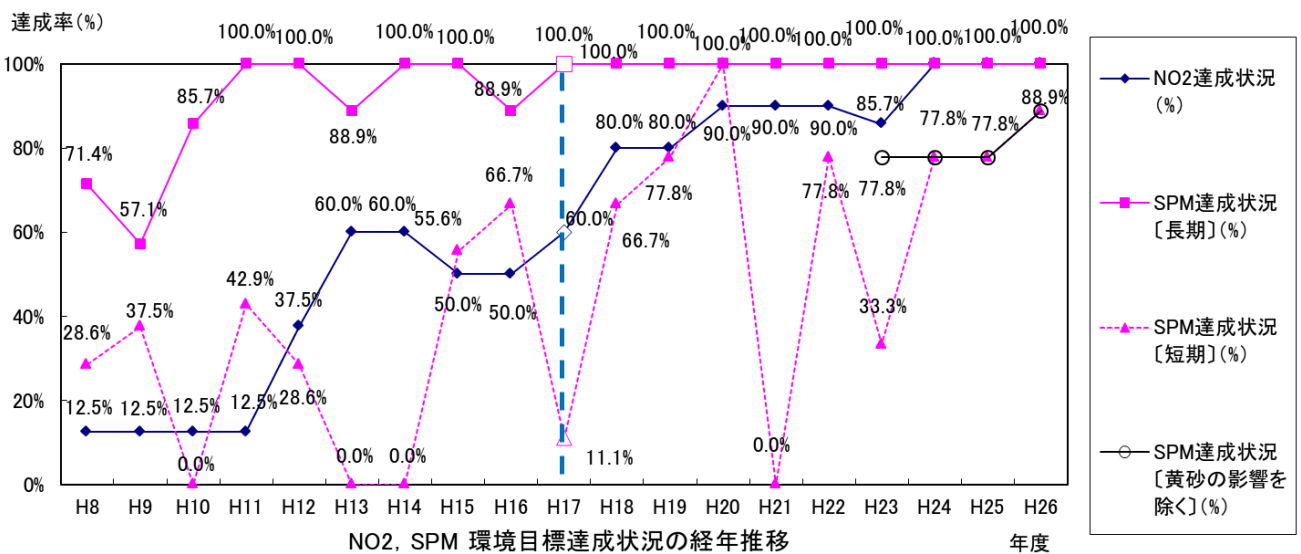
2 環境目標の達成状況

平成26年度は県、仙台市合わせて9局の自動車排出ガス測定局において自動車による大気汚染の常時測定を行い、その結果、環境目標を達成したのは、NO₂で9局 (達成率100%)、SPMについては、長期的評価では9局 (達成率100%)、短期的評価では8局 (達成率88.9%) であった。

なお、平成23年度から黄砂の影響を除いた上で評価することとした。

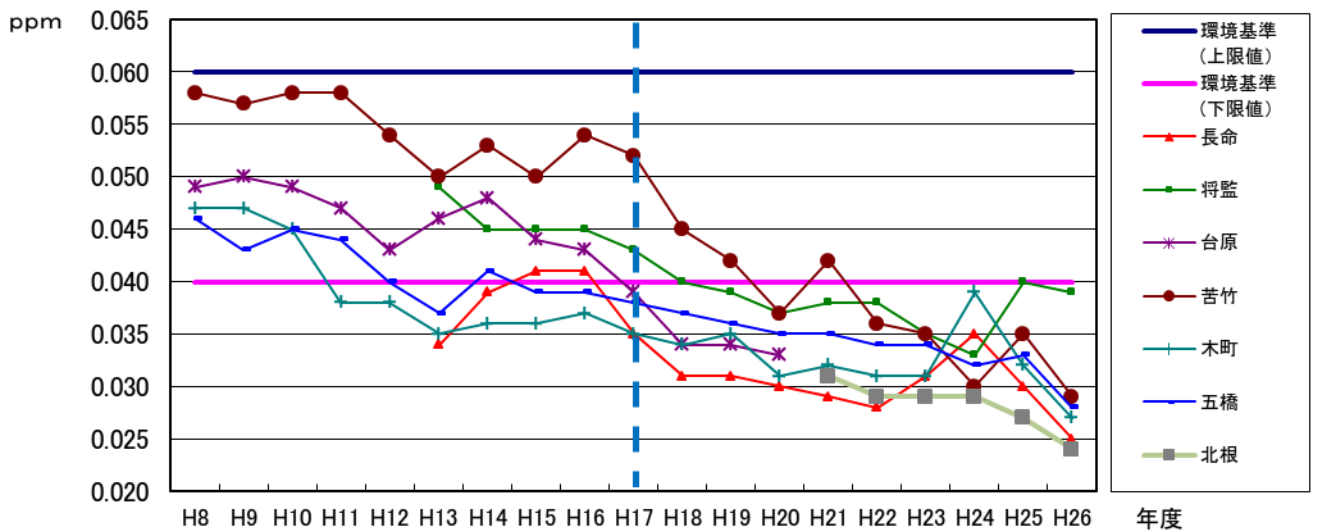
環境目標：環境基準達成状況 (平成26年度)

	NO ₂		SPM		
	日平均値の98%評価値		長期的評価 (日平均値の 2%除外値)	短期的評価	短期的評価 (黄砂の影響を除く)
	上限値 0.06ppm	下限値 0.04ppm			
環境基準値	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmのゾーン内又はそれ以下であること。		1時間値の1日平均値が0.1mg/m ³ 以下であり、かつ1時間値が0.2mg/m ³ 以下であること。		
測定局数	9	9	9	9	9
達成局数	9	9	9	8	8
有効測定局数	9	9	9	9	9
達成率 (%)	100	100	100	88.9	88.9

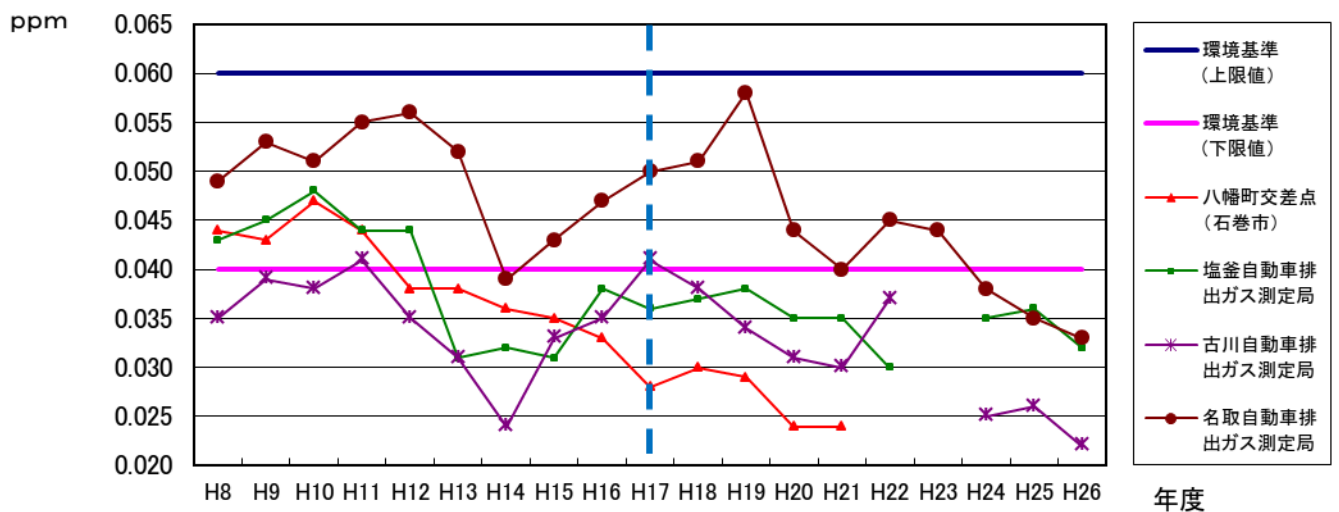


3 大気汚染物質濃度の経年変化

(1) NO₂濃度（平成26年度）：日平均の98%評価値

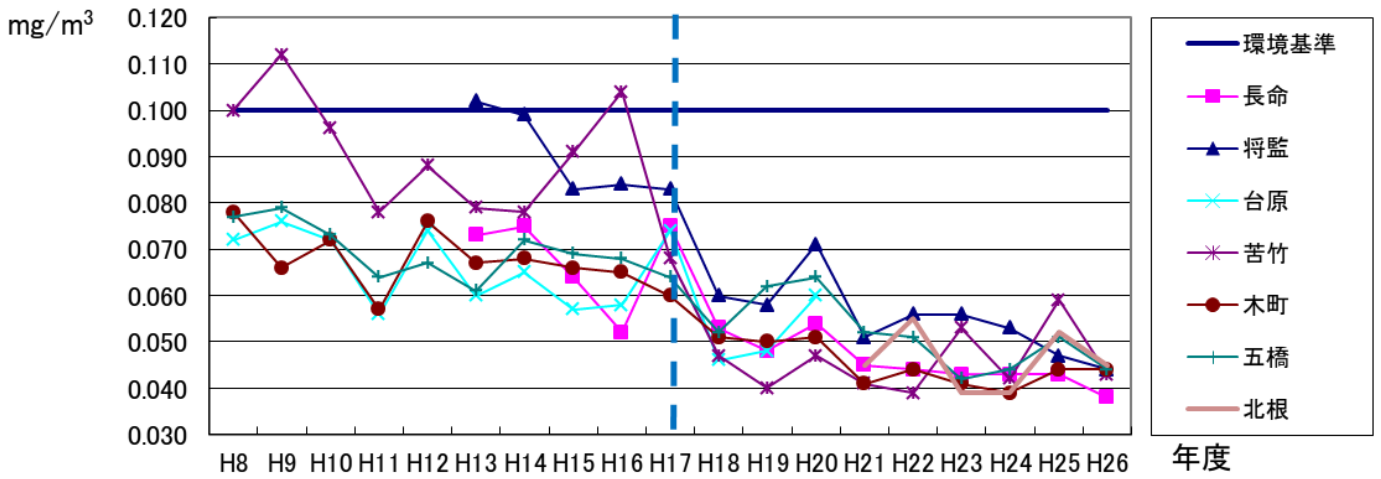


自動車排出ガス測定局におけるNO₂濃度経年変化(仙台市内)

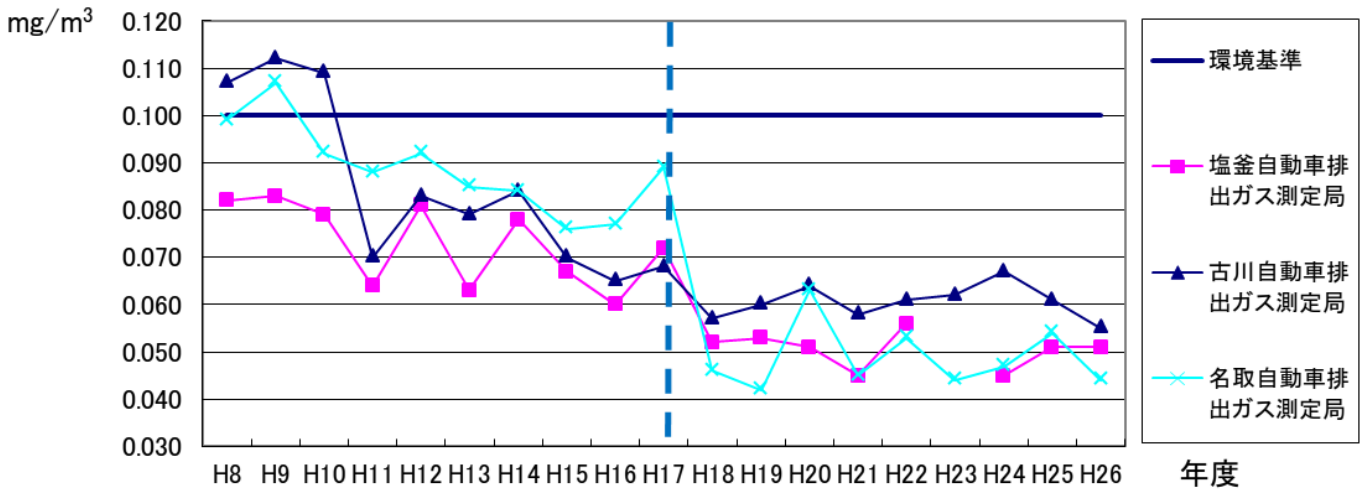


自動車排出ガス測定局におけるNO₂濃度経年変化(仙台市外)

(2) SPM濃度 (平成26年度) : 長期的評価 (日平均の2%除外値)



SPM濃度 (2%除外値) 経年変化 (仙台市内)



SPM濃度 (2%除外値) 経年変化 (仙台市外)